

2024年 2月 18日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌232番「つみとがをゆるされ」
～主の臨在の御前で～

ヤベツの祈り

聖書朗読 マルコによる福音書15章42～47節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊&アンサンブル

メッセージ 「一人の勇気が人類の歴史を変える」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌255番「イエスのもとに」

賛 美 聖歌655番「主がついてれば」

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～見つめ続けます～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します!今週も主の守りと祝福をお祈りします!

☆今週の祈り会: ①早天祈禱会 明朝6時、 ②祈禱会: 木曜午前10時半、
夜7時半(大和祈禱会映像)。 ③準備祈禱会: 土曜夜8時。

★来週の日曜午後は聖歌隊の練習を行います。(司会:石井兄/祈禱:石井姉)。
《予告》・3/24(日)卒業祝福式/聖歌隊 ・31(日)イースター礼拝/信徒懇談会

★一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [2/18-25]☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	レビ記 10-12	13-14	15-17	18-20	21-23	24-25	26-27	民数記 1-3
チェック	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇

「一人の勇気が人類の歴史を変える」

～アリマタヤのヨセフは勇気を奮い起こした！～

「以上の出来事はすべて、安息日の前日に起こったことです。その日の夕方、一人の人がピラトのところへ行き、勇気を奮い起こして、イエスの遺体を引き取りたいと申し出ました。その人はアリマタヤ出身のヨセフといい、ユダヤの最高議会の有力な議員で、神の国が来ることを熱心に待ち望んでいました。」 マルコによる福音書15章42-43節 [LB]

私たちの人生の中で、勇気を奮い起こして、一歩前に前進しなければならない瞬間が何度かあると思います。受験や進路、就職や結婚など。その他にも、家族や周りの人々のために犠牲を払わなければならない瞬間が何度か訪れます。しかも、その決断のためにあまり時間をかけられない、性急に答えを出さなければいけないような、タイミングも重要になってくるようなことがあります。そんなとき私たちは迷います。また、悩みます。そして、よい決断を下すことができれば良いのですが、間違った決断を下してしまうこともあるかもしれません。しかし、たとえ、その決断が間違っていたかのような結果になってしまうような場合でも、主にあっては私たちに与えられるすべての経験は決して無駄になることはないとは私は信じています。

私たちの信仰は、主を信じて救われたときに用いただけではなく、常に、私たちは主を信じて、「すべてのことは益となる」「主にあってはすべての労苦は無駄になることはない」と信じることは、クリスチャンの生き方でもあると思っています。ですから、私たちには「失望」とか「絶望」ということは存在しないこととなります。すべてが「希望」であることを信じ切ることができるからです。そのように信じ続けるためには、私たちが主の思いと一つになっている必要があります。私たちの目が常に主を見上げていることが大切です。

嵐の真ん中でも水の上を歩いたペテロは、主を見つめていたときはその心に疑いがなかったので決して沈むことはありませんでした。しかし、主を見ないで、回りの状況を見た瞬間に、恐れと疑いによって満たされてしまい、すぐに沈み始めてしまいました。しかし、その瞬間に「主よ、助けてください！」と叫んだ瞬間に少し離れた場所にいたはずのイエス様がすぐ近くに來られて、瞬間的に彼を引き上げてくださいました。

3mの大男であるゴリアテを目の前にした少年ダビデは、自分が小人のように見えたかもしれませんが、彼の心は、全能の神様への信頼によって満たされていました。彼には恐れはありませんでした。そして、目の前の巨人を見ても全くひるまずに、前進していきました。神様は武器によってではなく、その力によって勝利されると信じていました。それは、聖霊による確信です。持っている武器や、その人の経験や能力ではなく、神様ご自身が立ち上げられるならば、自分は必ず勝利することができると確信していました。

「幸いなことよ ヤコブの神を助けとし その神主に望みを置く人」 (詩篇146:5・新改訳)